

時刻	項目	口頭での指示・説明内容など
8:00	諸注意	<input type="checkbox"/> 「おはようございます。埼玉（首都圏）1・2会場テストの説明を始めます。」 「このテストは首都圏で、別会場の生徒と同時に受験し6000人超の規模の受験生 データから偏差値と志望校合格診断をする会場テストです。」 <input type="checkbox"/> 『さて、本日この教室の監督をさせていただく〇〇ともうします。よろしくおねがいします。わからないことは、気軽に聞いてくださいね』 <input type="checkbox"/> 「これから注意とお願いを10個お伝えします。」 <input type="checkbox"/> 「第1にまず、机の上の準備です。受験票をだしてください。次に筆記用具を机の上に出し、他のものはカバンにしまって下さい」（時間をおく） <input type="checkbox"/> 「第2に携帯電話やスマホなど電子器機を持っている人は、電源を切ってカバンの中にしまって下さい」
8:05	受験票を出させる	<input type="checkbox"/> 「第3に机の中には、持ち物を入れないでください。すべてカバンにお願いします。忘れ物の原因となるだけでなく、会場校の生徒の私物に触れないためです。」 <input type="checkbox"/> 「第4に受験票は机の右側に置いてください。受験票は、常に机の上におき、塾番号と受験番号を写すために利用して下さい。 受験票で、各科目のたびに塾コードと個人番号を確認してください。 試験が終わるとき、受験票は回収します。持ち帰ると採点できません。」 <input type="checkbox"/> 「第5に、受験票と解答用紙は、折り曲げは禁止です。コンピュータで読むので折ると読なくなります。採点ができなくなります。きれいに提出してください。」 <input type="checkbox"/> 「第6にテスト中、不正をしたり参加態度が悪い時は退場もありますので注意して下さい。」 <input type="checkbox"/> 「第7にテスト中に気分が悪くなったり、トイレに行きたくなった場合は、その場で黙って挙手してください(手をあげてください)」 <input type="checkbox"/> 「第8に問題の印刷が不鮮明だったり、ページが欠けていた場合など用紙について困った事があるときも、同様に、黙って手をあげてください」 以上が8つの注意事項とお願いでした。
8:10	QRコードシールの配布	<input type="checkbox"/> 「さて9つめは、QRコードシールです。これから、QRコードシールを配布します。受け取ったら、すぐに氏名を記入してください。QRコードシールには番号がついていますが、登録番号や受験番号とは関係ありません」 <input type="checkbox"/> 「シールは全部で6枚あります。まず1枚目を受験票に貼ります。残りは5教科の解答用紙の決められた場所に貼りますから、常に机の上に置き、なくさないようにしてください。QRコードシールを貼る位置は志望校記入表の右下ですよ。」 <input type="checkbox"/> 「シールを使う順番は問いません。どこから剥がしても大丈夫です。ただし、他の受験生との交換は禁止。あなたの成績が正しく表示できなくなります」 <input type="checkbox"/> 「QRコードを紛失したら監督の先生に言ってください。新しいものを差し上げます。その時は、すでに貼って出したものは、こちらで貼りかえます。」
8:12	志望校記入の確認	<input type="checkbox"/> 「さて最後10個目のお願いは、志望校記入です。受験票に志望校は、4校記入されていますか？公立2校と私立2校です。コード表をもらっていない生徒がいれば、挙手してください。また、今、記入のために必要な生徒も挙手してください。記入漏れの生徒は、この後の休み時間に、記入出来ます。今記入できなくても大丈夫です。あせらずに、今日のテストの終了時迄にゆっくり記入して下さい。」 <input type="checkbox"/> ※ コード表に、学校やコースが無いという質問が出た場合、コード欄を空欄にして、右の空き箇所に学校名・コース名を記入させてください。

監督者名

※ 監督者は諸注意の一項目毎、□にチェックしてください。日付 年 月 日